

基本理念（案）について

基本理念のスローガン（案）設定における考え方

- ・ 前回検討委員会の議論より、「**観光業の活性化**」というメッセージ性を含める。
- ・ 読み手として観光事業者を意識。また、函館市民や他産業の事業者にも分かりやすいものに。

計画書の基本理念記載の構成要素

- スローガン** 「あるべき姿」を端的に表現する
- サブタイトル** スローガンを補足する
- 説明パート** 「あるべき姿」とスローガン、サブタイトルの説明

「函館観光のあるべき姿」

観光業を活性化させる。その効果は他産業にも経済効果を及ぼすとともに、市民生活を豊かにする。

① 観光産業の活性化

- ①-1 **観光事業者の売上増加**
観光入込客数の増加
観光消費金額の増加
平均宿泊日数の増加
- ①-2 **季節による繁閑差の是正**
1年を通じた観光需要の平準化
観光事業者の経営安定化
閑散期のコンテンツ造成
- ①-3 **観光業の雇用機会の確保**
地元学生の観光業界への就職

② 他産業への経済効果の波及

- ②-1 **地域循環による効果**
域内事業者への発注増加
域内消費の歩留の向上
- ②-2 **観光客への販売機会**
観光をハブとした販売機会の増加
- ②-3 **観光産業を自分事として**
地域循環や観光客への販売機会の増加から、函館観光の重要性を認識

③ 豊かな市民生活

- ③-1 **地域循環による恩恵**
雇用機会の増加
観光消費を財源に都市機能を整備
- ③-2 **市民理解の向上**
地域循環や経済効果の啓発
観光産業の重要性の認識
観光は函館に不可欠だという理解
- ③-3 **函館を誇りに思う**
観光地としての函館を誇りに思う
「函館愛」の醸成

基本理念のスローガン（案）について

方向性A 現在の函館観光を象徴する大きな課題が改善された状況から、函館観光の活性化を表現

- | | |
|-------|--------------------------------|
| メリット | 観光事業者へのメッセージ性の高い表現。 |
| デメリット | 市民や他産業の事業者にとっては、あまり自分事に映らない表現。 |

検討委員会で議論されてきた、**函館観光の課題**を基点として表現。「季節による繁閑差の是正」や「消費額の増加」といった具体的なメッセージ性を持つキーワードを使うことで、観光事業者に市が考える方向性を明確に示し、函館市の観光振興策への協力を促す。

一方で、具体的なキーワードを用いることから、自身は観光に直接関与していないと考えている他の産業の事業者や市民にとっては、あまり函館の観光振興に取り組むメリットが見いだせないスローガンとなるので、サブタイトルや説明パートで、こうした人々にとっても函館観光の重要性を丁寧に説明する必要がある。

スローガン、サブタイトルに込めるメッセージ、エッセンス

- ・ 繁閑差の是正
- ・ 消費額の増加
- ・ 観光満足度の向上 など
- ・ 宿泊数の増加
- ・ コンテンツの造成

説明パートに用いるキーワード

- ・ 観光業の活性化
- ・ 観光をハブとした販売機会の増加
- ・ 地域循環率の向上
- ・ 域内消費の歩留の向上
- ・ 観光業の雇用の通年化
- ・ 地域での雇用機会の増加
- ・ 他産業への経済波及効果 など

方向性A に基づく基本理念の案

- A-1 **春夏秋冬訪れたいまち 函館** ～コンテンツの拡大による「通年型観光地」の実現～
- A-2 **いつでも函館 なんどでも函館** ～春夏秋冬いつでも、何度来ても楽しめる街～
- A-3 **四季が彩るまち 函館** ～四つの顔でお出迎え～
- A-4 **閑散期のない観光地創り** ～知恵と工夫で上質な観光の思い出を提供～
- A-5 **もう一回、もう一泊、が言いたい函館へ** ～長く過ごせる観光地づくり～
- A-6 **函館 一晩だけでは足りない** ～豊かな体験価値の提供～

基本理念のスローガン（案）について

方向性B 函館観光のあるべき姿の全体像を概念的に表現

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| メリット | 函館観光が目指す全体像を、バランスよく表現。 |
| デメリット | 抽象的な表現なので、観光事業者に対する訴求力は方向性Aよりも低い。 |

函館経済における、**観光関連産業の重要性**を表現。
具体的な課題解決や観光政策ではなく、観光産業の発展が、これからの函館経済に大きく寄与するというメッセージを伝えるもの。
抽象的なスローガンで、具体性に乏しいため、観光事業者の具体的な取り組みに繋がるような、市の取組みを説明パートに記載する。

スローガン、サブタイトルに込めるメッセージ、エッセンス

- ・観光業の活性化
- ・観光業の付加価値向上
- ・市の主力産業としての観光 など

説明パートに用いるキーワード

- ・他産業への経済波及効果
- ・観光消費を財源に都市機能を整備
- ・地域での雇用機会の増加
- ・観光は函館に不可欠だという市民理解
- ・観光地としての函館を誇りに思えるまちづくり など

方向性B に基づく基本理念の案

- B-1 **観光が切り拓く 新しい函館の時代** ～いつでも誰でも楽しめるまちへ～
- B-2 **函館観光 新時代** ～函館の未来 手を取り合って～
- B-3 **函館観光のネクスト・ステージ** ～市民一丸となった観光振興の意義共有～
- B-4 **共に目指す観光価値創造都市「はこだて」** ～観光の取組を通じた魅力ある新たなまちづくり～
- B-5 **観光の力で函館を照らす** ～地域全体が輝く経済連鎖を作り出す～